

本郷台 Library 鬼号

平成 31 年 2 月 No.10
 文京区立本郷台中学校
 学校司書 松田 飛鳥



立春の前日、2月3日は節分です。季節の境目を指す言葉で昔は季節ごとに4つありましたが、現在は春を迎える最初の節分だけが残りました。桃の弓や葦の矢で鬼を払う「追儺」という中国の行事が由来です。この日になぜ豆をまくのかというと、鬼の「魔の目（魔目=まめ）」に豆を投げつけて「魔を滅する（魔滅=まめ）」からとされています。豆は神棚などに置いて夜になったら一家の主人か年男がまき、家族は自分の年の数（またはプラス1粒）だけ食べます。豆は必ず火を通します。もし、拾いそこねた豆から芽（魔の芽）が出たらとても縁起が悪いからです。豆まきの作法は地域によって様々です。

「鬼は外、福は内」の後に「ごもつともごもつとも」と、あいの手が入ったり、鬼の苗字の付く人は「鬼も内」と言うそうです。

さらに、いみ嫌われている方角（東北）の「鬼門」は丑寅の方角にあり、鬼が牛の角を生やし、虎のパンツをはいているのはこのためとされています。また、桃太郎が鬼退治にサル、キジ、イヌをお供にしているのは、ちょうど鬼門の真向かいが囊鬼門と呼ばれ、甲、酉、戌だからとされています。それはさておき日本で豆まきをしないで良いのは何という苗字の人でしょうか。鎌倉平安時代の伝承を調べてみましょう。

『47 都道府県伝統行事百科』（神崎宣武 2012 丸善出版 386）

他にも芥川龍之介の『桃太郎』（『芥川龍之介全集 5 1987 年ちくま文庫 918』）は妙に人間の嫌な部分が見え隠れするちょっと変わった作品です。ぜひ読んでみてください。



★ 2月の予定★

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

黄色は司書がいます。司書がいない時も、図書委員が開館しています。



図書館の利用案内



利用日時 平日 12:00~17:00

貸出冊数 1人2冊

貸出期間 2週間

※開館予定は変更することがあります。

※返却期限は守りましょう。学級文庫の本は読んだら戻しましょう。

1月の来館者数・貸出（延べ）
 （統計日数 11日 開館日数 17日）
 来館者数 163名 貸出数 84冊



今月の新着本
 『鉄道落語』
 古今亭駒次他
 交通新聞社 2013 年
 913

東西噺家 4 人の爆笑落語。

鉄道マニアも落語マニアも大爆笑するそうです（伝聞）。私はどちらでもありませんが楽しく読めました。鉄道用語満載の落語。大丈夫です、設定は現代です。用語解説有ります。



「世界ともだちプロジェクト」オリンピック・パラリンピック応援国
「バーレーン」

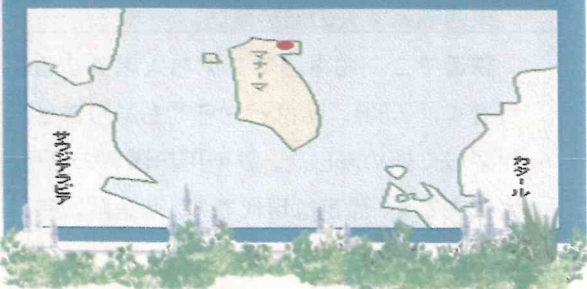


本郷台中学校は「ブラジル・バーレーン・中央アフリカ・アルメニア・クック諸島」が応援国です。その中から今回はバーレーンをご紹介します。

先月「港区ワールドフェスティバル」が始まり、赤坂にあるバーレーン大使館に行ってきました。バーレーンはサウジアラビアとカタールの間に位置しており、奄美大島とほぼ同じぐらいの面積です。バーレーンの国旗とカタールの国旗はわずかな色の違いですが、現在は政治的な理由から両国は国交を断絶しています。アラビア語 *مسلكة البحرين* を公用語とし、イスラム教の国ですがほかの宗教にも寛容です。F1やサッカー、ハンドボールが有名です。

バーレーンの料理の中に「ムハンマール」と呼ばれる甘い炊き込みご飯があります。お米に砂糖・シナモン・サフラン・ナツメヤシなどを混ぜます。他にも「サルネ」と呼ばれる鶏もも肉、ナス、カボチャ、オクラ、玉ねぎをにんにくとガラムマサラ、クミン、コリアンダー、トマトで煮込んだ料理もあります。(世界の国々の本は図書館入口に展示しています)

السلام عليكم
アッサラームアライクム
昼夜問わず使える挨拶



今月のおすすめ本
「武曲」(むこく)



藤沢周

文藝春秋社 2015年 913

「武曲」とは北斗七星を構成する恒星の一つ。
(むごと読む)

ラップや平家物語が入った音楽プレイヤーを取られ、返してもらおう代わりに竹刀を持たされ剣道の勝負をすることになった融(とおる)。その立ち振る舞いに殺人刀の素質を見出した禅寺の光邑(みつむら) 師匠と、父親と同じ殺気を持つ融を恐れている鎌倉学院高校剣道部のコーチ矢田部。全くの素人だった融が矢田部と光邑に出会い、剣道の魅力に取りつかれていく物語。

よくありがちな強くなって最後は勝つという単純なストーリーではありません。融という型破りな鬼才が禅の言葉を知り、それを体得していくさまが丁寧に描かれている気がします。鎌倉に行く前にぜひ読んでください。



こちらはその後のお話。高校三年生になった融は卒業後の進路を心理学部の哲学科に決めたものの、部活を引退してからも道場には通い続けていました。そんな

折、融との稽古中に師匠の光邑が脳梗塞のうこうそくで倒れます。周りは融を責め、自分も自分を責める毎日。試験と剣道、自分の将来に悩む融の葛藤かっとうが描かれています。(『武曲II』文藝春秋

社 2017年 913)